



Cisco Jabber for Mac 10.6 ユーザ ガイド

[ユーザ ガイド](#) 4

[高度な機能](#) 4

[アクセシビリティ](#) 8

[トラブルシューティング](#) 12

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティングシステムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメインバージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

Google、Google Play、Android、その他の商標は Google Inc. の商標です。

Revised: March 2, 2015,

ユーザガイド

高度な機能

カスタムステータスの作成

個人用ステータスメッセージを作成して、デフォルトのメッセージに置き換えることで、自分の状況を一目でわかるように連絡先に伝えることができます。

手順

- ステップ1 メインウィンドウでステータスメッセージフィールドを選択します。
 - ステップ2 [応答可能]、[退席中]、[応答不可]、[ステータスメッセージを編集]のいずれかを選択します。
 - ステップ3 表示するメッセージを入力します。
 - ステップ4 キーボードの Return キーを押します。
Cisco Jabber に、個人用ステータスメッセージが表示されます。
-

Mac Address Book Plug-in の設定

Mac Address Plug-in オプションを設定し、ユーザが Mac アドレスブックから直接 Cisco Jabber を使用してダイヤルできるようにします。

手順

- ステップ1 [Jabber] > [Mac Address Book Plug-inのインストール] を選択します。
 - ステップ2 [Jabber] > [設定] > [全般] > [Macアドレスブックの統合を有効にする] を選択し、クライアントを再起動してこの設定を有効にします。
-


グループチャットを開始

手順

- ステップ1 [Jabber]>[ファイル]>[新規グループチャット]を選択します。
 - ステップ2 [ユーザ]フィールドに招待する連絡先を入力します。
 - ステップ3 グループチャットのテーマを入力します。
 - ステップ4 [招待]を選択します。
-

ファイルの転送

手順

- ステップ1 チャットウィンドウで[ファイル転送]アイコン  を選択できます。
 - ステップ2 転送するファイルを選択します。
 - ステップ3 [送信]を選択します。
-

プライバシーオプションの設定

プライバシーオプションを指定することで、自分のステータスの照会とメッセージの送信をコントロールできます。連絡先をブロックすると、その連絡先のユーザは、こちらのプレゼンスステータスを確認することも、インスタントメッセージをこちらに送信することもできなくなります。

手順

- ステップ1 [Jabber]>[環境設定]>[プライバシー]を選択します。
 - ステップ2 [ポリシー]セクションでプライバシー設定を選択します。
 - ステップ3 [設定]ウィンドウを閉じて、変更を適用します。
-

オーディオ デバイスの変更

手順

-
- ステップ 1** ヘッドセットなどのオーディオ デバイスを適切な USB ポートに差し込みます。
 - ステップ 2** [Jabber] > [環境設定] > [音声/ビデオ] を選択します。
 - ステップ 3** ハードウェアが認識されたら、ドロップダウン リストからオーディオ デバイスを選択します。
 - ステップ 4** オーディオ デバイスの音量を調節します。
 - ステップ 5** [設定] ウィンドウを閉じて、変更を適用します。
-

コールの転送

Cisco Jabber からコールを転送することができます。

手順

-
- ステップ 1** [Jabber] > [環境設定] > [コール] を選択します。
 - ステップ 2** [コール転送] を選択します。
 - ステップ 3** [コールの転送先] セクションで選択リストから選択するか、新しい番号を追加します。
 - [+] (プラス) ボタンを選択して、選択リストに新しい番号を追加します。
 - 電話番号を入力します (このとき、国別コードとエリア コードも入力します)。
-

URI ダイアル

Uniform Resource Identifiers (URI) でコールの発信および連絡先の解決を実行するために URI ダイアルを使用できます。

Cisco TelePresence Video Communication Server (VCS) に接続しているユーザは、関連付けられた URI を使用してのみアクセス可能です。

たとえば、Anita Perez という名前のユーザには、aperez@example.com という SIP URI が電話番号に関連付けられます。URI ダイアルでは、ユーザは電話番号より SIP URI で Anita に発信することができます。

Microsoft Outlook からの連絡先のインポート

Microsoft Outlook からインポートする連絡先には SIP URI を含めることができます。Apple OS X Maverick バージョン 10.9 以前のリリースでは、Mac アドレスブックに一部の文字を表示できません。たとえば、aperez@example.com が aperezexamplecom のように表示されます。ただし、これらの URI を使って検索および発信を行うことはできます。

SIP URI の設定

Mac アドレスブックの連絡先用に SIP URI を作成することができます。

はじめる前に

Cisco Jabber for Mac の Address Book Plug-in が設定されていることを確認します。

手順

-
- ステップ 1** Mac アドレスブックのユーザを選択し、[編集] を選択します。
 - ステップ 2** 連絡先カードの電話セクション内で、連絡先の SIP URI を追加します。
 - ステップ 3** [終了] を選択します。
-

SIP URI による連絡先へのダイヤル

SIP URI を使って連絡先に発信することができます。

手順

-
- ステップ 1** @ 記号とその後に最低 2 文字を含む URI の文字を入力します。たとえば、aperez@ex です。コールのブリックレット (bricklet) に結果が表示されます。
 - ステップ 2** SIP URI を使用して連絡先に発信するには、ブリックレットの [発信] を選択します。
-

対応中のコールの転送

手順

-
- ステップ 1** 詳細メニュー アイコンを選択して、[通話の転送] を選択します。
 - ステップ 2** 通話の転送先の相手を見つけます。
 - ステップ 3** [転送] アイコンを選択すると、通話が転送されます。
-

ミーティング アカウントの追加

Cisco WebEx サイトを Cisco Jabber に追加して、オンライン会議の開始、参加、および管理を簡単に行うことができます。

クラウドベースの導入では、SSO に設定されているミーティングサイトを追加することができないため、このサイトを Cisco WebEx 管理ツールで作成する必要があります。

手順

-
- ステップ 1** [Jabber] > [環境設定] > [ミーティング] を選択します。
(注) 管理者によってプロビジョニングされたサイトを編集または削除することはできません。
- ステップ 2** [ミーティング サイト] ドロップダウンリストを選択します。
- ステップ 3** ドロップダウンリストから [ミーティング サイトの編集...] を選択します。
- ステップ 4** プラス (+) ボタンをクリックして新規ミーティングサイトを追加します。
- ステップ 5** 次のフィールドで必要な設定を入力します。
- [サイト URL]
Cisco WebEx サイトの名前 (例 : cisco.webex.com)
 - [ユーザ名]
自分のユーザ名
 - [パスワード]
自分のパスワード
- ステップ 6** [適用] を選択します。
-







アクセシビリティ



グレースケールのステータス アイコン

グレースケールのステータス アイコンはモノクロで、記号を使用してアベイラビリティを示します。

グレースケールのステータス アイコンを使用するには、[Jabber] > [環境設定] > [ステータス] > [マーク表示のプレゼンスアイコンを使用] を選択します。

次の表に、標準的なステータス アイコンとグレースケールのステータス アイコンを示します。

標準的なアイコン	グレースケールアイコン	説明
		応答可能
		退席中
		応答不可

標準的なアイコン	グレースケール アイコン	説明
		応対不可

キーボードショートカット

アクション	キーボード操作
移動して連絡先を選択する	Command+1 キー
移動して [チャット] タブを選択する	Command+2 キー
移動して [通話履歴] タブを選択する	Command+3 キー
移動して [ボイス メッセージ] タブを選択する	Command+4 キー
移動して [ミーティング] タブを選択する	Command+5 キー
連絡先を追加する	Command+D キー
連絡先ビューを展開表示 (展開/折りたたみの切り替え)	Shift+Command+T キー
オフライン連絡先の表示 (表示/非表示の切り替え)	Shift+Command+H キー
メイン Cisco Jabber ウィンドウにフォーカスを移動	Command+/ キー

対応中のコール

アクション	キーボードのショートカット
終了	Command+K キー
音声のミュートの ON/OFF を切り替える	Option+Command+↓ キー
音量を上げる	↑キー
音量を下げる	↓キー
保留	[会話] ウィンドウがアクティブなときにメニューからアクセスするか、Tab キーまたは Shift+Tab キーを押してウィンドウ内のボタンとオブジェクトを移動します。
通話の転送	Option+Command+T キー

着信コール

アクション	キーボードのショートカット
通話に応答する	Command+L キー
拒否、応答	[会話] ウィンドウにフォーカスが入っているときに Tab キーまたは Shift+Tab キーを押すと、[拒否] ボタンと [応答] ボタンの間を移動できます。
通話に応答し、発信者 ID を表示する	<ol style="list-style-type: none"> 1 Ctrl+Command+Space キーを押し、Cisco Jabber ステータス メニューを開きます。 2 ↓キーを押してメニュー オプション内を移動し、[xxx-xxx-xxxxからの呼び出しに応答] を選択します。 3 Enter キーを押します。

インスタントメッセージ

アクション	キーボードのショートカット
選択した連絡先とのチャットを開始する	Command+N キー
選択した複数の連絡先とのグループ チャットを開始する	Option+Shift+Command+N キー
チャットを閉じる	Command+W キー
メッセージテキスト入力フィールドを終了する	Ctrl+Tab キー
デフォルト フォントを復元する	Option+Shift+Command+T キー
すべてのフォントを表示する	Command+T キー
太字を適用する	Command+B キー
イタリック体を適用する	Option+Command+I キー
下線を適用する	Command+U キー
拡大する	Command++ (プラス) キー
縮小する	Command+- (マイナス) キー
色を表示する	Shift+Command+C キー
スタイルをコピーする	Option+Shift+Command+C キー
スタイルを貼り付ける	Option+Command+V キー

グローバル ショートカット

Cisco Jabber ウィンドウがバックグラウンドの場合のグローバル キーボード ショートカット。

アクション	キーボードのショートカット
通話に応答する	Ctrl+Command+L キー
アプリケーションで選択したテキストをダイヤルする	Shift+Command+0 (ゼロ) キーまたは Command+) キー
通話に応答し、発信者 ID を表示する	<ol style="list-style-type: none">1 Ctrl+Command+Space キーを押し、Cisco Jabber ステータス メニューを開きます。2 ↓キーを押してメニュー オプション内を移動し、[xxx-xxx-xxxxからの呼び出しに応答]を選択します。3 Enter キーを押します。

ボイス メッセージ

アクション	キーボードのショートカット
ボイス メッセージを削除する	DELETE
ボイス メッセージのごみ箱を空にする	Option+Command+Delete キー
ボイス メッセージの開始 (開始/停止の切り替え)	Option+Command+P キー
ボイス メッセージ タブを表示する	Command+4 キー

コール

アクション	キーボードのショートカット
発信する	Shift+Command+N
リダイヤルする	Command+R キー
連絡先リストで選択した連絡先に発信する	Option+Command+C キー

キーボードナビゲーション

Tab キーと矢印キーを押してメイン ウィンドウ メニュー内を移動します。

トラブルシューティング

オーディオおよびビデオ デバイスの設定の確認

オーディオおよびビデオ デバイスに問題がある場合、選択済みのデバイスを確認することができます。

手順

- ステップ 1 [Jabber] > [設定] を選択します。
[一般設定] ウィンドウが開きます。
 - ステップ 2 [音声/ビデオ] を選択します。
[音声/ビデオ設定] ウィンドウが開きます。
 - ステップ 3 デバイスの設定を確認します。
-

接続ステータスの確認

機能に問題がある場合は、接続ステータスを確認してみます。たとえば、ボイス メッセージにアクセスできない場合などがあります。

手順

- ステップ 1 [ヘルプ] > [接続状況の表示] を選択します。
サーバ接続ステータス ウィンドウが開きます。
 - ステップ 2 リスト内の各サーバについて、表示されているステータスが [接続中] になっていることを確認します。
 - サーバ接続がすべて接続中となっている場合は、[コピー] を選択してその情報を取得し、システム管理者に送信します。
 - サーバ接続が接続中以外のステータスの場合は、[アカウントを開く] を選択して、アカウントの設定が正しいことを確認します。問題が解決しない場合は、システム管理者に報告してください。
-

問題の報告

Cisco Jabber に問題がある場合は、システム管理者から問題解決の支援を得られるように問題レポートを作成することができます。

Problem Reporting Assistant がレポート プロセスについて手順を示します。生成される問題レポートにはコンピュータのログが含まれます。

手順

-
- ステップ 1** [ヘルプ]>[問題を報告する] を選択します。
 - ステップ 2** 問題に関する情報を入力し、[続行] を選択します。
 - ステップ 3** [生成] を選択して、問題レポートを作成します。
 - ステップ 4** [レポートを送信] を選択して、システム管理者に送る電子メールを作成します。
-

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティングシステムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

Google、Google Play、Android、その他の商標は Google Inc. の商標です。

© 2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>